

# まつざき真琴 県議会ニュース



発行/日本共産党鹿児島県議団 〒890-8577鹿児島市鴨池新町10番1号 TEL/FAX099-286-3977 E-mail:kengidan@jcp-kagoshima.com  
ホームページ <http://jcp-kagoshima.com> (右QRコード)



3月議会が終わり、鹿児島県の2014年度予算が確定しました。まつざき真琴県議は、一般質問や委員会審査の中で、4月からの消費税増税の県民への影響の問題や川内原発の再稼働の問題、徳洲会グループによる知事選の支援問題、さらに、県民の暮らしや福祉を守る課題などについて、質問を行いました。

3月議会での論戦についてご報告いたします。ぜひ、ご意見やご要望をお聞かせください。

◀県特産の大島紬のPRのために、大島紬の着物を着て、一般質問をするまつざき真琴県議。



また、避難計画についても、要援護者と言われる自宅療養者や介護施設の入所者、医療機関の入院患者などの避難計画はできていません。まつざき県議は、「国に安全性を十分に保証できるのか、避難計画ができていない中で再稼働を認めるのは、知事が「安全神話」にとりつかれているか、「人命軽視」ではないか」と質問しました。

## 川内原発

### 知事の再稼働容認は「安全神話」か「人命軽視」だ

### 「安全神話」か「人命軽視」だ

伊藤知事は、川内原発の再稼働について「まずは安全性を十分に保証する」ことを前提にしており、この間の規制委員会での審査についても「世界最高レベルの審査」という評価をしています。

しかし、現在、規制委員会でおこなわれているのは、「規制基準にもとづく適合審査」であり、この規制基準そのものが、原発事故が発生し、放射性物質の拡散が起きることを前提としたものです。

「川内原発の拙速で危険な再稼働の中止を訴えます」

## 日本共産党のアピールを発表

日本共産党鹿児島県委員会は、4月14日に、「川内原発の拙速で危険な再稼働の中止を訴えます」というアピールを発表しました。



これは、この間の、国会や鹿児島県議会、薩摩川内市議会での日本共産党の議員の論戦を中心に、独自の調査と合わせて、見解をまとめたものです。県議団のHP(上記に掲載)でもご覧いただけます。

## 副議長選挙が行われる

3月議会の最終日に、副議長を選挙が行われ、まつざき真琴議員が立候補しました。49名の議員による選挙の結果は次のとおりです。

- 副議長選挙
- まつざき 真琴 (共産党) 1票
- 松里 保廣 (自民党) 48票

# 議案等に対する各会派の態度

3月議会に提案された72件の議案のうち、まつざき県議は、48件に賛成し、24件に反対しました。その中の主な議案と、主な陳情や意見書に対しての各会派の態度は、下記のようにになりました。

× 否決すべき、不採択すべき  
 ● 可決すべき、採択すべき  
 ▲ 継続すべき  
 県民連合…民主・社民・無所属

議案・請願・意見書		共産党	自民党	県民連合	公明党	無所属			採決結果
						A	B	C	
議案	2014年度一般会計予算	×	●	●	●	●	●	●	可決
	介護福祉士が喀痰吸引を行う認定証交付申請や事業者の登録申請に手数料を新設する条例改正	×	●	●	●	●	●	●	可決
	高校授業料無料化を廃止し、所得制限を設けて就学支援金を支給するための条例改正	×	●	●	●	●	●	●	可決
請願	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	●	×	×	×	×	×	×	不採択
	鹿児島市南部地区特別支援教育の充実に関する請願書	●	▲	▲	●	●	▲	▲	継続
	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求めるための陳情書	●	×	▲	▲	×	×	×	不採択
	有害図書(はだしのゲン)から子供たちを守ることをお願いする陳情書	×	▲	×	×	▲	▲	▲	継続
	介護保険の「改正」に関する陳情書	●	×	×	×	×	×	×	不採択
意見書	国会に憲法改正の早期実現を求める意見書(自民党)	×	●	×	×	●	×	×	可決
	集団的自衛権行使を容認する解釈改憲を行わないことを求める意見書(共産党・県民連合)	●	×	●	×	●	×	×	否決



2014  
2月  
6日

核兵器廃絶を求める署名



2014  
3月  
16日

さよなら原発集会で発言、パレード参加



2014  
3月  
11日

米軍機の低空飛行訓練に関する申し入れ



2014  
3月  
10日

重税反対集会であいさつ



2014  
1月  
31日

年金削減の不服審査請求集会であいさつ

2014  
2月  
11日

川内原発の再稼働の中止を求める署名活動



# 2014年度の予算を可決

2014年度予算が提案され、日本共産党以外のすべての会派・議員の賛成多数で可決されました。まつぎ真琴県議は、予算案も含め提案された議案の一つひとつを精査し、県民にとって、マイナスとなる議案については、反対理由を述べ討論を行いました。

主な議案等についての他の会派の採決結果は、4面の一覧表をご覧ください。

## ガーデンヒルズ松陽台

最大面積を占める戸建用区画を、すべて「県営住宅」に

## 住民の合意のないままに 県営住宅建設

### ●戸建住宅街を夢見た住民の気持ちは無視

県営住宅供給公社が開発した「ガーデンヒルズ松陽台」に、県営住宅建設が進んでいます。そもそも、ここは、一戸建ての分譲地として開発されたものですが、戸建てとしての分譲が進まない中で、建て替え計画が進んでいた原良団地の現地建て替えを中止して、ガーデンヒルズ松陽台に建て

替えようという県営住宅の建設計画が明らかになって、戸建て分譲の住民から約束が違うと反対運動が起きているものです。

ここに、県営住宅を建設するための用地取得の事業費として、2013年度補正予算と2014年度当初予算で、合計13億9400万円が、計上されました。

### ●定住者が少ない不安定な街へ

ガーデンヒルズ松陽台に建設される「県営松陽台第2団地」(328戸)の入居者を小学校入学前の児童がいる世帯に限り、入居期間を10年に限ることにする条例が提案されました。若い世代の子育て支援は大切ですが、現在、ここに住む子どもたちは、3キロ離れた松元小学校まで、交通量の多い県道を歩くか、JRで通わなければなりません。上伊集院駅では、毎朝、降りてくる松陽高校の生徒たちと乗ろうとする小中学生で狭い

**入居期間  
10年に限る**

ホームは大混雑です。帰り乗車する薩摩松元駅は、無人駅で、通過する列車もあり、大変危険です。このような状況を放置したままの条例改正は無責任です。

また、入居期間を10年間に限る問題については、その間に生まれた子どもは、途中で転校を迫られることにもなりかねません。住まいは人権であり、不安定な居住環境を招くことになる条例改正に反対しました。

かくたん

## 「喀痰吸引」の新たな負担を撤回させる

### ●患者・家族・事業者の負担増が提案

介護福祉士が、喀痰吸引をする行為について、認定証の交付申請手数料と事業者の登録申請の手数料を新設する議案が提案されました。2012年から講習会が行なわれてきましたが、これまでは手数料はありませんでした。介護施設は職員配置が厳しい中で苦勞して、職員に講習を受けさせており、現在の講習会場への交通費や講習料の負担に加え、今回の条例で新たな負担が生じることとなります。

まつぎ県議は、喀痰吸引が必要な患者団体等の意見や実態を調査した上で、議案採決の本会議で、現場の実情と負担増の不当性を広く訴える反対討論を行いました。

その後、患者団体も県に負担廃止を強く要望し、マスコミも取り上げる中で、5月になって、県は、当面手数料を全額免除にする方針を示しました。関係者のみなさんも大変喜ばれています。

その後、新聞でも紹介



# こんな 予算が計上

2014年度の当初予算には、大型開発の事業や住民の反対運動が広がっている事業、同和関連の事業など、県民にとってはムダづかいと思われる次のような予算が計上されています。

まつざき真琴県議は、最終本会議で、反対理由を述べ討論しました。

- |                               |                             |
|-------------------------------|-----------------------------|
| ◆桜島トンネルの調査検討 …………… 105万円      | ◆管理型産業廃棄物最終処分場建設 25億6600万円  |
| ◆スーパーアリーナの調査検討 …………… 200万円    | ◆「楠隼」中高一貫校教育校整備 … 22億1151万円 |
| ◆島原・天草・長島架橋の調査費等 …………… 490万円  | ◆同和関連予算                     |
| ◆原発再稼働に関する住民説明会 …………… 1200万円  | ・隣保館運営費補助 …………… 4300万円      |
| ◆人工島の緑地・道路整備 …………… 3億8000万円 ※ | ・部落解放同盟鹿児島県連合会 …………… 1563万円 |
| …………… 6億2000万円                | ・全日本同和会鹿児島県連合会 …………… 1012万円 |
| ◆ガーデンヒルズ松陽台・用地取得 … 9億2591万円 ※ | ・鹿児島県部落解放運動連合会 …………… 50万円   |
| …………… 4億6800万円                | ・部落解放・人権西日本夏期講座 …………… 300万円 |
| ・建設費 …………… 5億8342万円           |                             |

※2013年度補正予算に計上(実際は2014年度に執行されます。)

## ★ 憲法をめぐる攻防 ★

まつざき真琴  
県議は反対

自民党が提案

可決

共産党・県民連合が提案

否決

まつざき真琴  
県議が提案

### 「憲法改正の早期実現を 求める意見書」

自民党は、「国会に憲法改正の早期実現を求める意見書」を提案しました。

この意見書に対して、「かごしま9条の会」からは、「十分な議論もせず鹿児島県議会が拙速に採択することに反対します。」と述べた「声明」が議長あてに届けられました。「鹿児島県保険医協会」からも「地域医療をにない、人命を守る医師・歯科医師としてこのような日本国憲法の改正に反対し、このような意見書を鹿児島県議会が否決することを強く要望します。」という

### 「集団的自衛権行使の 容認に反対する意見書」

要請文が同じく議長あてに届けられました。

まつざき真琴県議は、反対討論を行いました。採決の結果、自民党などの賛成多数で、可決されました。

一方、まつざき真琴県議は、県民連合と共同で、「集団的自衛権行使を容認する解釈改憲を行わないことを求める意見書」を提案しました。

これについては、採決の結果、自民党・公明党等の反対多数で否決されました。

### 徳洲会グループ 知事選支援

## 徳洲会から見返りの要請はなかったか

2004年の知事選挙の際、伊藤知事は、徳洲会のセスナ機で、徳田虎雄代議士（当時）の秀子夫人と共に、奄美遊説を行いました。まつざき県議は、この問題を取り上げ、「利益供与ではないか」と指摘した上で、谷山の県農業試験場跡地の売却問題について「徳洲会グループから、選挙支援の見返りとして、この土地の売却について便宜を図ってほしいとの要請はなかったか」と質問しました。

伊藤知事の「特段問題はなかった。」「そのような要請はなかった。」という答弁に対し、まつざき県議は、「県民への説明責任を果たすべき。真摯な答弁を。」と求めた上で、「鹿児島市内における県民の貴重な財産であるこの土地が、一個人、一団体の利益のためではなく、広く県民のために活用されることを願う。」と要望しました。

### 県農業試験場 跡地の問題

2010年6月議会で、突然、この跡地を、医療・福祉施設として公募方式で売却する計画が明らかになりました。6月に発表し、8月にコンペを行い、11月には売却先を決定するというスケジュール自体が、すでに売却先を予定して進められているのではないかと懸念をえないものでした。当時、大問題となり、この計画はいったん見送りにになりました。現在は、一般競争入札により売却されることになっており、徳洲会グループが購入の意向を示していることに、県医師会が懸念を示しており、売却の見通しは立っていません。